

Fresh leaves 青葉小

発行者：校長 鈴木 弘毅 文責：教頭 R 6. 5. 2 4

「青葉っ子のパワーを発揮し、心に残る楽しい運動会」

運動会 たくさんの応援をありがとうございます

5月18日（土）、晴天の中、青葉小春季運動会が行われました。

運動会当日まで、雨天が多かったために練習が思うようできず、また予行練習も前日になってしまいました。当日は子供たち一人一人が、「青葉っ子のパワーを発揮し、心に残る楽しい運動会」になり、カー杯の活動ができました。4、5、6年生の児童全員が行った各係の仕事、上級生が下級生の面倒をみて準備したり、共に応援したりと異学年で交流する姿が見られました。一人一人が全力で競技・演技し、応援し、係活動を誇らしげに行う姿に感動しました。

1年生は、前々日の徒競走「とっこ かけっこ」練習（外での練習が初めて）では、入場門で並び、手を繋いでゆっくり歩いて入場、手を離して整列したら、列がバラバラになってしまいました。予行でもう一回練習。本番は一人一人が迷うことなく元気に走ることができました。



2年生の団体競技「きみたちはどうはくのか」では、練習ではなかなか履けなかったデカパンも友達と協力してスムーズに履けました。ルールもきちんと守れて、正々堂々の勝負は目が離せませんでした。かけ終わったあとの笑顔は素敵でした。

3年生は児童席での最高学年、紅組も白組も青組も下級生の手本として、「紅組、がんばれ！白組、がんばれ！青組、がんばれ！」と大きな声で応援していました。4月からわかば棟での生活になり、普段の生活でも成長を感じていますが、児童席での態度はより一層の成長を感じました。

4、5、6年生の「青葉ソーラン 2024～10周年記念 ver～」では、開校10周年をお祝いした ver で法被がひらひらと舞う側転の演技が多く、下級生には、あこがれの演技になりました。

運動会の準備では、PTA 役員の皆様には、前日の午後の駐車場の整備、また、突然の学校からのテント設置のためのお願ひにも快く対応していただきありがとうございます。当日は朝早くから子供たちの登校安全を考えての会場周りのカラーコーン設置などありがとうございます。さらに、PTA 委員や校外指導委員の皆様には、様々なお仕事をしていただきありがとうございます。おかげさまで、パワー全開の運動会を行うことができました。



さて、運動会が終了し、学校生活も日常が戻ってきました。学校生活を送る上で最も時間が長いのは『授業』です。日々の授業で子供たちを成長させることが我々教職員の最も大切な仕事ですので、学び合いのなかで、認め合い、ほめ合い、励まし合い、

「パワー全開！青葉っ子のパワーを発揮し、心に残る楽しい授業をしよう」

今後も共育（子供たちも先生も地域も育つ）活動にご協力をお願いします。

（写真は、全体練習や学年練習のものです。練習から、本番のようでした。）